

川越基督教会の歩み

- 1878年(明治11年) 川越への伝道開始
田井正一師 他 伝道師諸氏の巡回、定住
- 1887年(明治20年) 初の洗礼式 7名授洗 堅信式 5名拝領 ウィリアムス主教来川
- 1889年(明治22年) 新礼拝堂落成 市内本町 第1回教会委員の選挙
- 1893年(明治26年) 川越大火により礼拝堂消失、再建
- 1901年(明治34年) 田井師川越に定住、専任牧師となる
幼稚園、女学校の設立

田井正一司祭の紹介

1848年(嘉永元年) 松本に生まれる。1872年(明治5年) 上京
1883年(明治16年) 執事按手。1895年(明治28年) 渡米。
1927年(昭和2年) 逝去。

- 1904年(明治37年) 宣教師着任 ヘーウッド師、ランソン師 着任
アプタン師、マーター師 1908年着任 ボイド師 1928年着任

宣教師の紹介

ヘーウッド師 川越→立教女学院 ランソン師 川越→青葉女学院
アプタン師 川越→県内の幼稚園設立 マーター師 川越在任中逝去
ボイド師 諸聖徒教会→川越

- 1921年(大正10年) 新礼拝堂完成をし聖別式挙行

レンガの礼拝堂紹介

1908年(明治41年) 現在地に教会堂用敷地購入 244坪
1920年(大正9年) 新礼拝堂建設着工、定礎式
1921年(大正10年) 新礼拝堂聖別式 総工費 18,640円
関東大震災、川越地方の地震に遭遇

- 1940年(昭和15年) 戦時中の教会
北関東教区設置 1942年 教会合同(川越博愛教会)
礼拝堂の強制徴用 1945年 聖公会に復帰
- 1946年(昭和21年) 戦後の教会
松村泰明師管理司祭 教会内で物資の共同購入

ペターソン会館建設

(裏面へ)

- 1950年（昭和25年） 松平惟太郎師着任
 旧牧師館の増築 青年層を始め信徒数が大幅に増える
 青年会を中心に教会内の諸活動が活発に行われる
 市内他教派との諸活動
- 1976年（昭和51年） 松平惟太郎司祭定年退職
- 1978年（昭和53年） 宣教100周年 記念諸事業を実施
- 1996年（平成8年） パイプオルガン設置
- 2000年（平成12年） 新牧師館・会館落成
- 2008年（平成20年） 宣教130周年 記念諸事業を実施
- 2021年（令和3年） 礼拝堂聖別100周年 記念諸事業を実施 定礎の開封

6名の方々の紹介

川越出身の聖職者 大野要蔵師 山本三次郎師 片岡常吉師 目崎甲一師
 草創期の信徒 阿部朔次郎氏 谷島静正氏

松平惟太郎司祭以降の教役者

森 紀旦師 秋葉晴彦師 金子 功師 福島忠男師 大橋邦一師
 輿石 勇師 鈴木伸明師 (定住者のみ)

各種指定を受ける

国の登録有形文化財 川越市の景観重要建築物 日本建築学会より日本の名建築物

川越の他教派教会

カトリック川越教会 日基川越教会 他市民クリスマス参加教会

現在の教会

信徒数 現在信徒 272名 現在堅信受領者 188名
 日曜学校生徒数 36名（内受洗者 5名）
 教会墓地 川越市旭町 キリスト教共同墓地
 関連事業 (学法) 聖公会北関東学園 認定こども園 初雁幼稚園 (園児数73名)
 教会内に幼稚園委員会 2021年に創立120周年を迎えた
 宣教テーマ 主と共に 一よき交わりを再び (2024年度)